スマイルオブキッズ
通信
Vol. 21
2018年12月発行

「社会貢献」について

認定NPO法人スマイルオブキッズ　理事長　松尾忠雄

一般的には「社会貢献」とは社会のためになるように、個人・企業・団体が保有する時間・労力・知識・技能・物品・金銭などの見返りを求めることなく提供する事を意味し、当法人が行うボランティア活動自体も「社会貢献」といえますが、今号では活動を支えて下さる個人、企業、団体、さらに社会全体の「社会貢献」について目を向けて見たいと思います。

人は太古の昔から互いに助け合うことにより厳しい自然環境を乗り越えて生き延びてきましたが、その反面、その仲間意識から縄張り、国境紛争を生み社会に混乱と貧困を生じさせて、いまだに人々に不幸を招き続けています。一方でこのような状況の人々に援助の手を差し伸べる人々もいるのも事実ですがその数が追いつかない故に不幸を一掃するに至っていません。しかし、人道的立場から何らかの形で支援を継続していくことが国際貢献であり、社会貢献となるものと考えられます。

企業は資本主義経済の下で経済的利益を追求してきましたがその結果、現在では国家間、企業間、さらに個人間の富の格差が拡大し、重大な社会問題となっています。

この問題を考える上でその富を何らかの形で社会に還元する「社会貢献」が求められています。

企業においては経済的利益の一部をCSR（企業の社会的責任）という観点から社会貢献に生かす活動が1990年代前半より目立ってきましたが、その後の経済的変動などで残念ながら今日まで継続的に行っている企業は少ないのが現状です。一時的に叫ばれたCSRではなく企業の理念に適った「社会貢献」が求められます。

一方で大正9年より現在の貨幣価値で120億円の私財を投入し、社会公益事業に対する助成団体を設立し、現在も尚その活動を継続している財団の存在があります。この財団からは、当法人の活動に対し10年前の「リラのいえ」開設時から現在に至るまでご支援を頂いています。

この財団に限らず私たちを継続的に支えていただく個人・企業・団体からの支援は、経済的、人的支援はもとより、精神的な支援にまで至っています。

このような支援によって運営される「リラのいえ」は、子どもの難病治療をする県立こども医療センターと、治療を受ける子どもと家族の中間的立場としての役割を担っています。私たちの活動が総合医療という現在の医療形態に必要不可欠な存在であることは私たちボランティアにとっては大きな誇りでありますが、同時に、「リラのいえ」を継続的に、順調に運営していく責任の重さを感じます。

当法人の活動理念は「愛する子ども達のために」です。健常児も病気の子どもも「愛する子ども達」です。個人、企業、団体の人びとの「社会貢献」に支えられながら、この理念のもとに活動していければどのような問題が生じても乗り越えていくことができるでしょう。

特集 社会貢献活動

スマイルオブキッズの活動には、様々な企業・団体様より社会貢献としてご協力いただいています。本特集では、横浜南ロータリークラブ様、ホンダカーズ神奈川中株式会社様より、社会貢献に対するお気持ちなどをご寄稿頂きました。

リラのいえと横浜南ロータリークラブの交流

2018 年 横浜南ロータリークラブ会長　角井幸一

『リラのいえ』は今年で開設 10 年を迎えられ、ここに至るまで大変なことも多々あったことと存じます。運営されるスタッフの方、ボランティアの皆様のご尽力に敬服いたします。

初めに当クラブとの関わりを簡潔に紹介させていただきます。2008 年（平成 20 年）の開設に合わせ、滞在の際に皆様が少しでも手間や時間をかけずにお食事をされ、出来る限りゆっくりお過ごしいただけるように家電製品を贈呈する支援をさせていただいたことが始まりです。2009 年（平成 21 年）には、完成した施設の周りに植樹・植栽を行い、建物前の斜面に芝桜を植え込みました。今では、様々な花が大切に手入れされ、美しく咲いております。2017 年（平成 29 年）は、リラのいえの外側にあります木製の造作のペンキ塗り作業を、来春には年月を経た芝桜の補修と植替えを予定しております。

リラのいえのホームページを拝見し、また利用者様のお声を聞く度に患者様、ご家族にとり、とても大切な場であることが伝わってまいります。病気と闘っておられる患者様にとって、ご家族が傍にいて支えてくれる安心感はとても言葉に言い尽くせないものでありましょう。この先も、私どもは微力ながら皆様に寄り添い、お役に立てることを行ってまいりたいと思っております。

当クラブの会員は個人でも支援していると小原先輩会員や川﨑先輩会員より報告を受けております。ロータリークラブの理念であります『少しでも、社会に奉仕させていただきます』ことは、私ども会員にとりまして責務であると考えております。今後、さらに支援の輪が広がっていくことを切に願っております。

ご協力いただいている主な企業・団体様（五十音順）

○イオンリテール（株）様：毎月 11 日の幸せの黄色いレシートキャンペーンにて、お買い上げ金額の 1%をご寄付。○荏原花園様：季節ごとの花苗をご提供。○神奈川フードバンクプラス様：多数の食料品をご提供。○神奈川福祉事業協会様：ふれあいコンサートへのご協賛、運営費用等のご支援。○港北どうぶつ病院様：自動販売機の売り上げの一部をご寄付。○サンズオブハワイ様：たくさんの消耗品・食材のご提供。　○幸せ届けたい様：エアコン・洗濯機など、ハウスクリーニング全般のご支援。○セカンドハーベスト・ジャパン様：多数の食料品をご寄付。○（株）東横商事様：食品・消耗品の提供と施設内外の清掃作業のお手伝い。○日本盲導犬協会様：PR 犬と利用者さんとのふれあいのため、毎月のご訪問。○原田積善会様：運営費用等のご支援・備品等のご寄付。○（株）ファンケル様：物品のご提供、社員の皆さんによる「もっと何かできるはず基金」からのご寄付。○毎日新聞東京社会事業団様:毎日新聞のキャンペーン「生きる」に寄せられた「小児がん征圧募金」の一部を活動助成金としていただきました。

その他にも、バザーへの物品提供やご参加、整膚マッサージ・エステ・ハンドマッサージ・タッピングタッチ等の施術、ヘアーカットなど、たくさんの方々にご支援・ご協力をいただいています。あらためまして、心より御礼を申し上げます。

「スマイルオブキッズ設立 15 周年、リラのいえ開設 10 周年おめでとうございます」

ホンダカーズ神奈川中株式会社
代表取締役　大平　亮

私の実家は芹が谷にあります。父の生家も隣でまさに芹が谷は故郷、そしてこども医療センターも歩いて 10 分と身近に感じる存在でした。

また、従兄弟、妹、そして私の三男が病院でお世話になり、更に佐伯さんが知り合いということで、ファミリーハウスの頃からのお付き合いです。スマイルオブキッズ「リラのいえ」を支援することは私には至極自然な流れであった、と言うより、どれ程病院にお世話になり、心の傷を癒していただいたか？
その恩返しをしたく何ができるかと探していたおり、地元で自動車ディーラーを営む私は 1 台につき百円の寄付を集い実行してきました。それを続けているうちにリラのいえ開設になりそして増設になり、当社社員の中でも寄付だけでなく汗をかきたいという声が自然と出てきて、ボランティア本来の姿である清掃活動に繋がっていったのです。今では当社が休みの日に 50 人位集まり清掃や草むしりなど汗をかいて美化活動してくれています。もちろん売り上げ台数もグングン増えて毎年記録を更新しています。もちろん募金額も…。

これらの活動は貢献しているなど全く思ってなく、たまたまのご縁に当たり前のことを当たり前にできる人が少しずつ増え継続しているだけのことです。格好つける訳じゃありませんが。これからも支援していきますし一人でも多くの子どもと家族が体も心も元気になり自動車を使って色々な景色や空気を楽しんでもらいたい今日この頃です。

益々のご健勝ご発展を祈念しております。

感謝

神奈川県立こども医療センター
副院長　森内みね子

私は、平成23年にこども医療センターの勤務がきっかけで、リラのいえが身近になりました。はじめてリラのいえを訪れた時の感動は、今でもよく思い出します。春の草花に囲まれた階段を上り中に入ると、あたたかい日差しと静かな心地良い環境の中で、優しい眼差しで対応して下さったのが佐伯さんです。全てが何とステキなんだろうと思いました。その時からリラのいえの大ファンです。転勤でこども医療センターを離れ、戻ってきた時も、かつてと変わらない優しいあたたかな眼差しで「お帰りなさい」と迎えて下さいました。

この夏のバーベキュー大会は、山下総長と9月末日で退職された心臓血管外科の麻生先生とご一緒しました。病院では見られない子ども達の無邪気な様子と緊張と苦悩の連続であったであろうご家族の柔らかい笑顔から、このひと時は子ども達やご家族にとって心が解放される大事な時間であることを感じました。その光景に私も心に沢山の栄養をいただき、大変暑い日でしたが、帰りの足取りがとても軽く清々しい気分になりました。

私は、患者・家族滞在施設としてのリラのいえの一番の魅力は、リラのいえと利用者の皆様とで『支え合える場』を創りあげてきたことだと思います。静かに見守り、時には話をし合い、一緒に笑う何気ない日常が、どんなにかご家族の皆様の活力や生きる力になってきたことでしょう。

生産年齢人口の減少や技術革新が急速に進歩し、AI等と共存していく社会が到来している一方で、予測困難な時代がやってきているようにも感じる今日この頃です。このような激動の時代だからこそ、人と人との繋がり、人と人との関係の中で支え合い・成長し合う関係を大事にしたいと、リラのいえを訪れる度に気づかされます。

リラのいえに心から「感謝」し、これからもこども医療センターの良きパートナーとして、子ども達・ご家族を支えていただけますよう、よろしくお願いします。

診療に結びつく素敵な活動に感謝

神奈川県立こども医療センター
地域連携・家族支援局長
星野陸夫（新生児科）

いまさらですが、スマイルオブキッズ設立15周年、「リラのいえ」開設10周年、おめでとうございます。ご家族が入院するお子さんを安心して見守る事ができるのは、みなさまのさまざまな活動あっての事と、いつも感謝して仕事に携わっています。

地域連携・家族支援局には、地域医療連携室（事務）、医療福祉相談室（医療ソーシャルワーカー）、退院・在宅医療支援室（看護師）、母子保健推進室（保健師）などの部署が含まれています。入院するお子さんのご家族に地域医療連携室から連絡する際には、必ず「リラのいえ」のご案内を差しあげています。遠方からいらっしゃるご家族はたくさんの不安を抱えての来院となり、多くの悩み事が寄せられますが、「リラのいえ」のあたたかく和やかな雰囲気にどれだけ安心されている事でしょうか。またみなさんが行ってくださるきょうだい児保育によって、お子さん面会中のご家族のきょうだい児に対する心配も、どれだけ軽くなっている事でしょうか。

こども医療センターは、オレンジクラブ（ボランティア団体）やシャイン・オン！キッズ（ファシリティードッグ支援）など、いくつもの素敵な活動に支えられており、その中でもスマイルオブキッズの活動は、診療に直接結びつく大きな支えとなっています。そしてその活動もまた地域の方々に支えられていることも大きな誇りです。

スマイルオブキッズの活動と「リラのいえ」と言う素敵な施設について、必要とする方にきちんとお届けできるように、より工夫してご案内して参ります。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

利用者の声

家族みんなで

海老名からご利用のお父さんより

３才の息子の手術のため、９日間お世話になりました。言葉が増え、不安な気持ちを伝えたり、大人の話すことがわかるようになり、本人の不安は大きく、できるだけ多くの時間をそばにいてあげたいとリラのいえにお世話になりました。

予定よりも数日入院期間が延び、不安や疲れもありましたが、延泊の相談などこころよくご対応くださり、とても安心して過ごすことができました。夜遅く帰ってきたときも、スタッフの方の何気ないお声がけやお気遣いで気持ちが楽になりました。

心臓の手術の前後では、１才の次男のきょうだい児預かりや急な妻の宿泊など、家族全員でお世話になりました。

病院の近くで、こうして受けいれてくれる皆様のおかげで、無事に退院の日を迎えることができました。感謝。多くのスタッフの方、ご家族の方が、お子さんを想い過ごされていること、今回の入院で気付くこと、たくさんありました。

息子が大きくなったときに、リラのみなさんにお世話になったことも話したいと思います。そして、これから家族みんなで何かできたらと思っています。 本当にありがとうございました。

活動・イベント報告

ご協力いただいた皆様、ありがとうございました

●チャリティーコンサート「愛する子ども達のために 2018」

7 月 8 日　会場：はまぎんホールヴィアマーレ　参加者：315 名

協賛：(株) 横浜銀行・神奈川県民共済生活協同組合

出演：関　孝弘

●第 10 回「地域がささえるふれあいコンサート」

8 月 11 日～ 12 日　会場：横浜ラポール (ラポールシアター)

参加者：95 家族 283 名 (2 日間 3 公演)

協賛：神奈川福祉事業協会・神奈川心身障害児福祉基金財団・
ひまわり交通 (株)・武内法律事務所

出演：VOJA(The Voices of Japan)

協力：(株) ファンケル (サプリメントプレゼント)、
総合学園ヒューマンアカデミー横浜校 (プログラム作成)

●リラのいえバーベキュー（7 月 15 日）

ご支援いただいている皆様をお招きして、利用者さん、スタッフとの交流会。本年はラーメン屋さん (チーム浅沼屋～ for children and ALS ～) にもご協力いただきました。

●リラのいえバザー（10 月 21 日）

お買い物はもちろん、恒例の整膚マッサージ、お茶席、コーヒー＆お茶菓子コーナーのほかに、スペシャルイベントとして、管弦合奏「ピアチェーレ」によるミニコンサート、手芸体験コーナー、ラーメンコーナー。たくさんのお気持ちとお力をお寄せいただき、大盛況となりました。

リラのいえだからできる保育

保育士　松島より子

今年度に入り、保育利用者の人数が減少してきました。理由は様々考えられます。保育園での一時預かりの広がりや、こども医療センターでのボランティアによるきょうだいおあずかり実施日数の増加などです。そこで、『リラのいえきょうだい児保育とは?』と考えてみます。

それは、病気の子どもの家族支援です。ご両親は子どもが突然病気になり治療のため通院入院が決まった時、まだ幼いきょうだいはどうしたらいいのだろうか、早朝からの手術の時や土曜や日曜日に預ける人がいない時にどうしたらいいのだろうかと心配するでしょう。そんな時に、リラのいえの保育を思い出してくれたらいいと思います。今回は預ける人がいるから大丈夫だけれど、リラのいえがあるから安心だわ…と思ってもらえる場所がリラのいえの保育だと思います。

また、ご家族の心配は患児さんに向いています。そんな時その幼いきょうだいたちは関心をあまり向けてもらえないと思って悲しんだり、いい子でいなければいけないとストレスを感じたりしています。そのようなきょうだい児が元気で楽しく過ごせるように、そしてご両親が安心して看病に専念出来るようにお手伝いするのがリラのいえの保育だとおもいます。

リラのいえきょうだい児保育は横浜市より認可外保育施設として認証をうけており、9月末に本年度の立ち入り調査を受けました。今回は保育の質の向上のお話があり、より良い保育を目指し改善対処を続けていくつもりです。

保育を応援してくださる方々からたくさんのおもちゃの寄付をいただき、深く感謝申し上げます。また、小林製薬青い鳥財団様より、来年度の助成事業として採択いただきました。助成金を活用し、きょうだい児保育の重要性をより多くの方々に知っていただくための研修会を来年開催する予定です。

これからも子ども達の笑顔が絶えない保育を続けていきたいです。

保育利用者の声

こども医療センターへは妊娠時にお腹の中の長男の異常が分かって、横須賀の病院から紹介してもらい、何度かの検査入院を経て出産しました。長男は出生一週間で、出産前に診断されていた水頭症の手術を受け、三ヶ月後に退院しました。

それから、自宅での生活が始まりました。退院後は月に数回の通院、体調を崩しての入院が一年間に何度かありましたが、長男が第一子だったし、私は仕事もしていなかったので付き添う事は大変だと感じた事はありませんでした。が、長男５歳の時に長女が産まれて、その２年後に次男が産まれてから、通院・入院時の下二人の預け先がなくて困っていました。その時にリラのいえで保育をしてもらえる事を知って、娘が３歳の時に初めて利用させていただきました。次男はまだ１歳になりたての時で「ママ…ママ…（涙）」の時期だったので、保育士さんにおんぶをしてもらって過ごしていました。

今は長男 12 歳・長女７歳・次男５歳になって、以前より下二人は落ち着いてリラのいえへ預ける事はなくなっていましたが、２ヶ月前長男の手術があり約１ヶ月の入院で、再び週末にリラのいえを利用しました。二人はリラのいえに到着してしばらくは緊張しておとなしい二人を演じていたみたいですが、時間が経つにつれて本性が…。毎回楽しかった様です。その様子を聞いて私は安心して病院にいる長男と一緒にいてあげられました。

本当にありがとうございました。また何かありましたら（何もない事を祈りたいけど）よろしくお願いします。

ご寄付一覧（敬称略）

（2018年6月～10月）

ご支援、ありがとうございました

【寄付・賛助によるご支援者】

6月

須藤ナオ／児玉洋子／西林洋子／ノーベルファーマ（株）／國武洋子／小林整治／南林間アルファ歯科／森晃一／船坂友の会田川志津恵／高尾節子／匿名／有水さやか・はるか・元希／花井勝三／千葉喜美子／（社）N・G・S・ジャパン／田口良子／永井進／匿名／田中朝美／大崎逸朗／吉田夏帆梨／澤岡悠紀子／山崎里絵／手塚照子／森みどり／江隈一枝／高尾節子／肱岡あさ子／小金丸輝久／鈴木喜子／加藤磨理子／工藤弥生／関たか子／鳥澤竹彦／三木満里子／及川浩次郎／日村結夏子／永井麻美／武舎澄／藤間繁／匿名／濱梶裕美／山本悦子／犬飼義浩／アニメ匿名／糸永美百合／岩ヶ谷幸子／中平順子／進藤康／藤井由美子／高森皓太郎／小口／岩谷素子／勝亦喜代／鈴木美絵／藤井良昭／小林和子／千葉喜美子／麻薙幹彦／大崎富子／高橋直美／山下順三／白井久江／三木満里／中山美喜子／小金丸輝久／北村朝子／近藤純子／夏目みち江／横浜南穂／田六／藤田／小山豊／飯島江／ローターリークラブ／山下純正／小山田／長谷川元保／神納智津子／白谷弥生／寺島靖子／森田知子／小林整治／小林猛・千賀／大津雅弘／中尾和子／佐藤敦子／イーエッ／根谷崎／横山朋美／武川幸子／吉田孝子／西村博子／大久保美穂子／（株）ドット・シー／さいとう小児科齋藤綾子／石崎美佐子／石田美千子／碓井裕子／平野和之／弘正樋／（株）アジアンライズジャパン／米山勝／鈴木／泉／加藤進藤／文子／酒井一夫／小林猛・千賀／大津雅弘／寺島靖／川泰子／森田知子／小林整治／白谷弥生／飯島／細谷和一郎／吉田敏子／佐藤敦子／イーエッ／浅見和夫／小牧誉弘／（株）／福島亮一／磯ケ谷政久／根谷崎／百合子／株式会社柴橋商会／横山朋美／西村博子／武川幸子／吉田孝子／（株）ドット・シー／大久保美穂子／加藤靖子／さいとう小児科齋藤綾子／安西博／石崎美佐子／石田美千子／碓井裕子／平野和之／弘正／口とみ子／（株）／アジアンライズジャパン／伊澤リヨ／須佐井信子／林勝／米山勝／関東学院櫪会／戸越一成／

7月

澄子／堂ノ脇莉々／文屋幸子／藤原勝美／依田八重子／立石諒子／三好正子／神原雅美／大河内忠義／原公泰／村田大輔／京浜スチール工業／湯川保子／白井俊明／戸塚武和／本多八重子／十島倉志穂／西岡智子／大久保万里子／宮内文字貞夫／山口勝彦／水島朝子／吉田夏帆／喬夫／芹沢玲子／椋棒弘子／加藤民幸／瀧口秀之／横浜和夫／高尾節子／岡和子／手塚照子／美代子／石丸晶子／鹿嶋美由紀／安達かほる／岩崎純士子／内山玉江／野沢三千子／木原芳嗣／山森伸子／木崎光子／嶋田哲也／水戸陽子／吉村みち子／塩見あき子／黒田節代／山野真純／濱梶裕美／塩森芳枝／（株）アジアンライズジャパン／黒澤健司／村上次代／伊藤紘一／湯浅陽子／森川昌子／匿名／山崎眞理江／糸永美百合／成尾喜子／小林整治／竹沢佐知子／森山喜代子／鶴田直子／神戸泰子／夏東開／上手恵子／山田和嘉子／伊藤和弘／石川基子／吉田夏帆梨／浅岡浩行／金城健／東北醤油株式会社／高尾節子／大関秀紀／濱梶裕美／松本真理子／下出和治／匿名／木村茂雄／（株）アジアンライズジャパン／吉田夏帆梨／糸永美百合／よこすか何でもやんべえ会／髙橋房子／栢尾美恵子／濱鶴田清子／大濱用克／高尾節子／小川副代／米田佐伯トシコ／（株）／篠崎暁子／志澤直樹／大塚長子／梶裕美／佐知子／小林整治／土屋博嗣／アジアンライズジャパン／小林整治／藤田秀明／藤田裕美子／匿名／糸永美百合／小瀬村芳明／石井智巳／加用真実／高市方子／光吉将朗／島谷健一／はんのゆうだい／小林整治／大嶋博之／土居内英美子／高西泰恵／山田敏弘／石橋一子／森郁子／芦澤悦子／高尾節子／佐々木拓雄／白井シズ枝／濱梶裕美／須藤克哉／スマイルこどもクリニック東戸塚院／関東学院中高14回卒／有志一同／糸永美百合／荒木由美子／倉林（株）アジアンライズジャパン／西夕実／内田稔／匿名／立正佼成会／西田幸子／柳原隆夫

8月

山早苗／川勝啓子／佐藤誠洋／岡田淳／石橋一子／物部尚子／石川礼子／諸星流美子／鶴田恵爾子／鶴見孝子／早川一美／相良均治／海老澤貴子／草場春美／太田美奈／小泉三千代／（株）東横商事／大塚民枝／竹田こどもクリニック／堀美穂子／戸田孝子／戸田美加子／梅津由加里

9月

西田幸

10月

高橋比呂子・医療法人社団咲陽会ふかわ矯正歯科府川俊彦・岩田慶隆・太田弘・神奈川福祉事業協会会長伊坂重憲

○よこはま夢ファンド

（横浜市がお名前の掲載を確認された方。2018年10月まで）

○かながわ県立病院小児医療基金

【物品寄付によるご支援者】

6月

南林間アルファ歯科／羽鳥眞一郎／河東大詔／神奈川フードバンクプラス／羽田貞子／吉田夏帆梨／荏原花園／栄島佳子・四郎／芹澤功子／吉田夏帆梨／相良均治／田川正志／天海百合子／犬飼／草場春美／（株）川口／中山美喜穂

7月

神奈川フードバンクプラス／今井基子／株式会社柴橋商会／伊藤紘一／依田八重子／永井麻美／出谷誠司／永井大樹／戸田孝子／吉田夏帆梨／草場春美／佐藤隆夫／田中勢津子／板谷直美／松下能子／（株）東横商事／福山綾吉田夏帆梨／芹澤功子／戸田孝子／セカンドハーベスト・ジャパン／（株）東横商事／小木曽文枝／富永崇之／小松眞弓／丸山榮子／下出和治／二木昌子／萱畑佳代子／ファンケル流通営業部／東横商事石曽根章／大谷英生／小澤佐々木裕子／吉田夏帆梨／藤村愛子／株式会社ファンケル店舗サポート／横山英史／大塚長子／二木昌子／花王株式会社／山下史子／金子みち代／セカンドハーベスト・ジャパン／市川利子／有富梨恵／（株）東横商事／野糸川／ベスト・ジャパン／東横商事／アルファ／阿比留聡／南林間／長島美与／爽斗／石本浩司／高石直美／徳田子／原須麻子／内藤三紗子／大塚由佳／新谷絵里子／大山郁子／倉本悦子／清水典子／大和証券グループ／阿部啓子／白谷弥長子／手塚豊子／林三恵子／土屋雅哉／上野／見／嶋みや子／大江まみ子／芹澤功子／新田香森芳枝／山本文子／三浦美奈子／白谷弥生子／代子／（株）東横商事／花村泰助／明子／根津明子／和邇／奈子／田中加／

8月

◇（株）東横商事様：ご寄付いただいた品物と数量（栄養補助食品180個・カップスープ66食・カップ麺156食・トイレットペーパー15袋・ミネラルウォーター1200本・レトルト食品292個）

◇セカンドハーベスト・ジャパン様：沢山の食材をいただきました。

◇リラのいえボランティア・保育士より、日用消耗品・食材・お花などを提供いただいています。

＊ご寄付をお振込いただいた支援者様には礼状と領収証をお送りしておりますが、ご不要の場合は、振込用紙に「領収証不要」とご記入下さい。会報のご寄付一覧にはお名前を掲載させて頂きます。又、会報等にお名前の掲載を希望されない方は匿名希望とご記入下さい。（匿名として掲載）

【小児ホスピス建設への寄付者】

6月

久保田綾／須佐井信子／久保田綾／小島桂子／吉田孝子／小島桂子／

7月

小島桂子／吉田清／福田信子／須佐井信子／

10月

＊小児ホスピス建設の為の事業ご支援は新法人に移行されました。詳細は「NPO法人こどもホスピスプロジェクト」へお問い合わせください。

◎電話：050-5239-9672

◎メール：y.childrenshospice@gmail.com

■リラのいえ・利用状況（2018 年 6 月～ 2018 年 10 月）

月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
家族数	28	40	39	44	35
宿泊者（利用者数）	374	458	422	365	317
稼働率	98.3%	97.7%	89.0%	76.7%	71.0%

■きょうだい児預かり保育・利用状況（2018 年 6 月～ 2018 年 10 月）

月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
利用人数	21	56	52	23	25
時間	56	143	137	56	60

●活動報告 (2018 年 6 月～ 2018 年 10 月)

- スマイルオブキッズ総会を開催しました (6/25)
- スマイルオブキッズ理事会を開催しました (9/19)
- スマイルオブキッズ運営会議を開催しました (6/17・7/15・8/19・9/17・10/20)
- 保育話し合いを開催しました (6/19・7/28・8/24・9/15・10/23)
- こども医療センター・滞在施設運営会議に参加しました (6/19・7/17・8/21・9/18・10/16)
- JHHH ネットワーク会議 (福島) に参加しました (10 ／ 13 ～ 10 ／ 14)
- PanasonicNPO サポートファンド助成・組織基盤強化事業ワークショップを開催しました (10/25・10/29)

●活動予定 (2018 年 11 月～ 2019 年 5 月)

12 月 3 日	訪問コンサート (訪問の家「朋」)
12 月 16 日	リラのいえクリスマス会
12 月 21 日	訪問コンサート (こども医療センター重症心身障害児施設)
4 月	リラのいえお花見会
隔月開催	スマイルオブキッズ理事会
毎月開催	こども医療センター・滞在施設運営会議　　スマイルオブキッズ運営会議
	保育話し合い

●見学者の皆さま (2018 年 6 月～ 2018 年 10 月　見学日順、敬称略)

NHK 横浜放送局・地域活動支援センターあいの木・日本共産党川崎市議団・昭和女子大付属高校・Yahoo! ニュース・ヒューマンアカデミー横浜校・関東学院橄欖会・陵光ゼミナール・ハーゲンダッツジャパン・横浜国立大学・太陽住建・立正佼成会・横浜 NGO ネットワーク・浜須賀地区民生委員児童委員協議会・チャイルドケモハウス・南ロータリークラブ・こども医療センター重症心身障害児施設・横浜市社会福祉協議会　＊見学は随時受け付けております。事前連絡いただけますと幸いです。

支援サポートのお願い

（賛助金・寄付金には税額控除が受けられます）

【リラのいえ運営・保育・音楽支援事業のための募金口座】

ゆうちょ銀行振替払込口座番号：00250-0-113817
加入者名：NPO 法人　スマイルオブキッズ

◇正会員 (年会費 1 口 1,000 円× 3 口以上)：
法人の目的に賛同する会員。法人の社員となり総会の議決権があります。

◇賛助会員 (年会費 1 口 5,000 円)：事業を賛助する会員。サポート会員とも言います。

◇寄付：いつでも、おいくらからでも受け付けております。（遺贈についてのご相談を承っております。）

【物品寄付のサポート】

◇施設で使用する物品の提供 (生活消耗品、期限内の食品、未使用の切手など)

【労力・時間を提供するサポート】

◇施設内外の管理・環境整備

◇専門技術の提供 (ヘアカット・料理・バザーの手作り品)

会報発行者：認定特定非営利活動法人　スマイルオブキッズ
〒 232-0066　神奈川県横浜市南区六ッ川 4 丁目 1124-2 電話・FAX：045-824-6014
http: ／／ www.smileofkids.jp ／　e-mail：toiawase@smileofkids.jp ／編集担当：（株）ユック舎